

色鮮やかな新ジャンル日本酒

鳥取発地域ブランドの創出を目指して

- ネット上でも伝わる！「インスタ映え“日本酒”」
- 天然色素を使用し、低温保管等によりその退色を抑制
- 色鮮やかな「ピンクのスパークリング乾杯酒・華貴婦人」として商品化

研究目的・内容

県内企業より、ピンク色のお酒ができないかと相談を受けたのが初めのきっかけでした。現在のネット社会ではSNSを通じた情報発信は大きな影響力があります。そこで、「無色透明」という日本酒の既成概念に囚われず、「視覚」で日本酒を発信するという試みを行いました。天然色素を使用するため退色で苦労しましたが、低温保管等により解決しました。さらに、デザイン心理学やグループフォーカスインタビュー等で、色とイメージする酒質や購買意欲などの関係についても調査・検討しました。これらの成果を活用して、瓶内二次発酵による「日本酒ベースの色鮮やかなスパークリング」を県内企業が商品化しました。

将来への技術展開

今後は、ターゲット層に合わせた酒色や瓶・パッケージをグループフォーカスインタビューやデザイン心理学での実証実験結果に基づいて設計し、鳥取産日本酒を幅広い層へアピールしていきたいと思います。

連携可能な技術・知財 酒類の試験醸造・開発

※鳥取県産学共同事業化プロジェクト支援事業（平成29～令和元年度）で実施（6つの企業・支援機関で構成）



色鮮やかな新ジャンル日本酒



グループフォーカスインタビュー



スパークリング
タイプ酒の開発



華麗なる乾杯酒 華貴婦人 スパークリング
(ブリリアントアソシエーツ(株)より発売)

鳥取県産業技術センター

電子・有機素材研究所 有機・発酵グループ

茂 一孝

連絡先：企画・連携推進部 tiitkikaku@tiit.or.jp

